

青少年と成人レクリエーションスポーツリーグの再開手順：付録 S

有効日：2021年5月8日土曜日 12:01AM

最近の更新（文書内全体で最近の変更は黄色で強調表示されています。）

5/8/2021:

- 有効日に変更され、他のカリフォルニア州のチームとのチーム間競争が許可されるようになりました。同じ郡または隣接する郡内のチームのみに競技会を制限する制限が解除されました。
- 屋内での競技及び接触を伴う練習に参加している中程度、及び高度の接触を伴う青少年スポーツチーム/リーグに対する定期的な COVID-19 検査の有効日は、2021年5月11日火曜日が引き続き有効です。
- 以下の 4 番目の箇条書きの訂正：屋内での調整、スキル構築、及びトレーニングは、収容人数を 50%に制限し、郡の [ジムフィットネス施設の郡再開プロトコル](#) に準拠する必要があります。
- オブザーバーと観客は、[ロサンゼルス郡 DPH の屋内着席式イベントの再開手順](#) に準拠して、屋内の青少年及び成人のスポーツに参加できるようになりました。
- ロサンゼルス郡内で開催される複数のチームによるトーナメント、大会、またはイベントとロサンゼルス郡外で開催されるイベントに関する要件が明確化されました。

5/7/2021:

- 屋内での競技会や接触を伴う練習に参加する中程度及びの高度の接触を伴うスポーツチーム/リーグは、2020年9月30日付のカリフォルニア高等教育機関ガイダンスに記載されているように、大学スポーツに課せられる追加要件を引き続き遵守する必要があります。
- スポーツチーム間での感染の可能性が高いため、中程度、及び高度の接触を伴う屋外スポーツでは定期的な検査が強く推奨されます。
- 屋外で開催される青少年及び成人のレクリエーションスポーツ大会での売店販売は、ライブイベント及びパフォーマンスに関する郡の再開手順（屋外着席式）に規定されている食品に関連する要件に従う必要があります。
- 屋内スポーツは、適用される建築基準法または消防法に基づいて、屋内スポーツ施設の収容人数を 50%に制限する必要があります。

COVID-19 は、ますます地域社会に高いリスクをもたらし、すべての人々が予防措置に従い、拡散のリスクを減らすために警告や活動を変更することを余儀なくしています。本手順は、スポーツを行う際に COVID-19 が拡散するリスクを減らすために、組織化された青少年と成人レクリエーションスポーツ活動に関する指示を提供しています。以下の要件は、州公衆衛生担当官の命令により公開が許可されている青少年と成人スポーツ（「レクリエーションスポーツ」）プログラムに特化するものです。州知事がこれらの特定のプログラムに課す条件に加えて、これらの種類のプログラムは、この青少年と成人レクリエーションスポーツのチェックリストに記載されている条件にも準拠する必要があります。このプロトコルの目的上、青少年スポーツは 18 歳以下の個人のために設立された組織化されているスポーツ活動及びリーグとして定義されます。

この再開手順は、組織化された青少年と成人レクリエーションスポーツリーグ、クラブスポーツ、遠征を伴うスポーツ、スポーツイベント/集会/競技会、及び TK-12 学校の生徒にサービスを提供する私立及び公立学校が主催するスポーツに適用されることに留意してください。本手順は、大学やプロスポーツ、マラソン、ハーフマラソン、耐久レースなどの地域イベントには適用されません。これらのイベントは、[郡の地域のスポーツイベントの再開手順](#)に従わなければなりません。

州のガイダンス [州のガイダンス](#) 及び本手順書に準拠して、すべての屋内及び屋外における青少年及び成人のレクリエーションスポーツについて、体調管理、練習、スキル構築、トレーニング、及び競技会を再開することができます。すべてのスポーツ活動は、拡散のリスクが低い屋外で行うことが強く推奨されます。

屋内の中等度、及び高度の接触を伴う青少年のレクリエーションスポーツ活動は、チームが2020年9月30日付けの州の高等教育機関ガイダンスで定められている大学スポーツに課せられた追加要件、及び本手順書に記載されている要件にチームが準拠する場合に限り、屋内において調整、スキル構築、トレーニング、接触を伴う練習及び競技会を含む、屋内の競争および接触の練習を再開することができます。大学のスポーツ再開の要件には、定期的な検査、「Return to Play（プレーに戻る）」安全計画の実施、及びすべての施設に対するサイトに特化した安全計画が含まれます。競技会と接触を伴う練習が屋外でのみ行われる場合、課せられる追加の大学スポーツ要件は適用されません。屋内での調整、スキル構築、及びトレーニングは、[ジム及びフィットネス施設の再開手順：付録1](#)に準拠する必要があります。オブザーバーと観客は、[ロサンゼルス郡屋外着席式ライブイベントの手順](#)に準拠して、屋外での青少年及び成人のスポーツに、[ロサンゼルス郡の屋内着席式ライブイベントの手順](#)に準拠して、屋内での青少年及び成人のスポーツに参加することができます。オブザーバーまたは観客が参加する場合は、該当する手順の要件を確認して実行してください。

感染者からワクチン接種を完了していない他者に COVID-19 が拡散するリスク、たとえ感染者の体調が良くても、以下のような要因の影響を受けます。

- 屋内ではリスクが大幅に増加します。
- フェイスマスクが正しく一貫して着用されておらず、物理的距離が維持されていない場合、リスクが高まります。
- 参加者間の接触の度合いが上がると、リスクが高まります。より濃厚な接触（特に対面式の接触）、及び濃厚接触の頻度と合計期間は、呼吸粒子が参加者間で伝染するリスクを高めます。
- 身体運動レベルが高くなるとリスクが高まります。より大きな身体運動は、呼吸速度と呼吸ごとの吸気及び呼気量を増加させます。
- コホートやグループが混在すると、特にこれら異なる地域からのコホートやグループの場合（スポーツの競技中またはスポーツ競技中以外）にリスクが高まります。より多くの人と交流すると、感染力のある人がその中にいるリスクが高まります。

レクリエーションスポーツは接触のレベルと感染を広げるリスクによって以下の表に分類されています。マスクを一貫して着用し、すべての人が物理的な距離を取れるようにする屋外活動は、スポーツに参加する人々の密接な接触と呼吸、咳、飛沫および粒子の拡散を増加する激しい運動を伴う屋内活動、及びマスクを一貫して着用することが求められる活動よりもリスクが低い。また、異なるチームと多数の参加者との競争は、グループ間及びコミュニティ外での交流とやり取りを増加することになり、これも COVID-19 を蔓延させる可能性を高めることとなります。現在、3 チーム以上関与するトーナメントまたはイベントは許可されていません。

以下の表 1 のリストは網羅的なものではありませんが、リスクのレベルと適切な段階を他のスポーツでも評価できるように、様々なレベルの接触があるスポーツの例を示すものとなっています。尚、下位の段階で許可されている全スポーツは、上位段階でも許可されています。

以下のプロトコルでの「世帯」という用語は、「単一の生活単位として一緒に暮らす人」として定義され、寮、フラタニティ、ソロリティ、男性用修道院、女性用修道院または住宅介護施設などの組織的なグループ生活や、下宿、ホテル、モーテル¹などの共同商業空間を含まないものとします。なお、「スタッフ」及び「従業員」という用語は、コーチ、従業員、サポートスタッフ、ボランティア、インターン及び研修生、学者、及び現場で、またはレクリエーションスポーツ活動のために仕事をするその他全ての個人を含むことを意味します。また、「参加者」、「家族」、「訪問者」や「顧客」という用語は、一般の人々及び事業または現場で時間を過ごしたり、活動に参加するスタッフまたは従業員でないその他の人々を含むと理解されるものとし

¹ ロサンゼルス郡コード、タイトル 22. §22.14.060 - F. 家族の定義。(Ord. 2019-0004 § 1, 2019.)

https://library.municode.com/ca/los_angeles_county/codes/code_of_ordinances?nodid=TIT22PLZO_DIV2DE_CH22.14DE_22.14.060F

す。「建物」、「サイト」及び「施設」という用語はいずれも、建物、敷地及び許可された活動が行われる隣接する建物または敷地を指します。「LACDPH」または「公衆衛生局」とはロサンゼルス郡公衆衛生局です。

本手順書では、以下に該当する場合、「ワクチン接種を完了している」と見なされます²。

- PfizerまたはModerna製ワクチンのような、接種を2回受ける必要のあるワクチンの場合、2回目の接種を受けてから2週間以上経過している。または、
- Johnson & Johnson [J&J] / Janssen製ワクチンのように、ワクチン接種が1回で済むワクチンの接種を受けてから2週間以上経過している場合

表1: 現在の郡の段階2で許可されている青少年及び成人のリクリエーションスポーツ

広範な段階 (紫)	実質的な段階 (赤)	中程度の段階 (オレンジ)	最小限の段階 (黄色)
屋外・低接触型スポーツ <ul style="list-style-type: none"> アーチェリー バドミントン (シングル) バンド サイクリング ポッチ コーンホール クロスカントリー ダンス (非接触型) ディスクゴルフ ドラムライン 一度に1人のライダーのみが参加する乗馬イベント (ロデオを含む) ゴルフ アイス/ローラーホッケー (非接触型) ローンホールズ 格闘技 (非接触型) 身体トレーニング (例: ヨガ、スパーバ、太極拳) ピックルボール (シングルス) ローイング/クルー (単独) ランニング シャフルボード スキート射撃 スキー/スノーボー 	屋外・中程度の接触を伴うスポーツ <ul style="list-style-type: none"> バドミントン (ダブルス) 野球 チアリーディング ドッジボール フィールドホッケー フラッグフットボール 体操 キックボール ラグビー (少年/少女) ピックルボール (ダブルス) サイドライン・チアリーディング ソフトボール テニス (ダブルス) バレーボール 	屋外・高接触型スポーツ <ul style="list-style-type: none"> バスケットボール フットボール アイスホッケー ラクロス (男性/少年) ラグビー ローイング/クルー (2人以上) サッカー 水球 屋内・低接触型スポーツ <ul style="list-style-type: none"> バドミントン (シングル) ボーリング カーリング ダンス (非接触型) 体操 アイススケート (単独) 身体トレーニング ピックルボール (シングルス) 水泳/ダイビング テニス (シングル) 陸上 	屋内・適度な接触型のスポーツ: <ul style="list-style-type: none"> バドミントン (ダブルス) チアリーディング ダンス (時々接触) ドッジボール キックボール ピックルボール (ダブルス) ラケットボール サイドライン・チアリーディング スカッシュ テニス (ダブルス) バレーボール 屋内・高接触型のスポーツ: <ul style="list-style-type: none"> バスケットボール ボクシング アイスホッケー アイススケーティング (ペア) 格闘技 ローラーゲーム サッカー 水球 レスリング

² 本ガイダンスは、食品医薬品局によって緊急使用が現在許可されている Pfizer-BioNTech、Moderna、及び Johnson and Johnson [J&J] / Janssen 製の COVID-19 ワクチンに適用されます。このガイダンスは、世界保健機関によって緊急使用が許可されている COVID-19 ワクチン (AstraZeneca/Oxford 製ワクチン) にも適用されます

³ カリフォルニア州公衆衛生局による屋外および屋内における青少年及びレクリエーション成人スポーツ、

<https://www.cdph.ca.gov/Programs/CID/DCDC/Pages/COVID-19/outdoor-indoor-recreational-sports.aspx>

広範な段階（紫）	実質的な段階（赤）	中程度の段階（オレンジ）	最小限の段階（黄色）
<ul style="list-style-type: none"> • ディング • スノーシュー • 水泳/ダイビング • テニス(シングル) • 陸上 • ウォーキング・ハイキング 			

青少年及び成人レクリエーションスポーツの運営者、コーチ及び水泳やダイビングの参加者は、これらのレクリエーションスポーツ向けの郡の公共プールの再開手順も参照する必要があります。

青少年及び成人のレクリエーションスポーツの運営者、コーチ、及びゴルフとテニスの参加者は、これらのレクリエーションスポーツに特化した郡のゴルフコースとテニスコースに関する手順も参照する必要があります。

注：本文書は、追加情報やリソースが入手され次第更新される場合があります。定期的にロサンゼルス郡のウェブサイト <http://www.ph.lacounty.gov/media/Coronavirus/> にアクセスして、本文書が更新されていないか確認してください。

本チェックリストには、以下の要素が含まれています。

- (1) 個人の健康を保護するための方針と実践
- (2) 物理的距離を確保するための措置
- (3) 感染防止対策
- (4) 従業員及び市民とのコミュニケーション
- (5) 重要なサービスへの公平なアクセスを確保するための措置

施設が再開手順に取り組む際、これら5つの要素を考慮する必要があります。

すべてのレクリエーションスポーツチームは、以下に記載されているすべての適用可能な措置を実施し、実施されていない措置は適用されない理由を説明する準備をする必要があります。

レクリエーションスポーツチーム/リーグ名: _____

コーチ名前と施設住所: _____

A. 参加者、コーチとサポートスタッフの安全を保護するための措置

- レクリエーションスポーツへの参加者及びチームは、以下に説明するように、トレーニング、調整、スキル構築活動、及び競技会に参加できる。参加者、コーチ、及びサポートスタッフは、可能な限り、a) 常に互いに少なくとも 6 フィートの物理的距離を維持し、b) 激しい運動時は互いに 8 フィートの距離を取る。
- スポーツに参加するすべての人は、すべての参加者の安全を保護するために練習、及び調整中、それが激しい運動中であっても、常に鼻と口を覆う適切なフェイスマスクを着用する必要がある。競技会中、活動に参加していない（例：観戦者）はフェイスマスクを着用する。フェイスマスクの詳細については、<http://publichealth.lacounty.gov/acd/ncorona2019/masks/>を参照する。フェイスマスクが危険になる可能性がある場合、水中、飲食中、または単独での運動（一人でジョギングするなど）を行う場合はフェイスマスクの着用は例外となる。フェイスマスクの詳細については、

<http://publichealth.lacounty.gov/acd/ncorona2019/masks/>を参照する。これは、すべての成人と2歳以上の子供に適用される。一方向弁付きのマスクは使用してはならない。健康状態、精神衛生状態、またはマスクの着用を妨げる障害のために医療従事者からマスクを着用しないように指示されている個人のみがマスクの着用を免除される。参加者は、呼吸困難が認められた場合は運動を中断するか、フェイスマスクを取り外し、マスクが濡れているために参加者の呼吸を妨げる場合は、マスクを取り替える。参加者は、フェイスマスクを一時的に取り外すときは、他者から物理的に離れる。激しい運動で空気の流れを制限するマスク（N-95 マスクなど）は、運動には推奨されない。

- すべてのコーチ、サポートスタッフ、家族、観戦者、及び訪問者は、鼻と口を覆う適切なフェイスマスクを常時着用する。これは、すべての成人と2歳以上の子供に適用される。一方向弁付きのマスクは使用してはならない。医療従事者からフェイスマスクを着用しないように指示されている従業員は、状態が許す限り、州の指示に準拠した下端にドレープが付いたフェイスシールドを着用しなければならない。ドレープは顎の下にフィットするものが好ましい。
- すべての従業員は、病気の場合、または最近 COVID-19 感染に曝露し、検疫を行う必要があるような場合は、出勤または参加しないように指示されている。従業員は、該当する場合、自己隔離と検疫に関する LACDPH のガイダンスに従わなければならないことを理解している。病気で自宅待機することによって従業員が罰せられることがないように、職場採取ポリシーを見直し修正する。
- LACDPH の入場時の症状確認に関するガイダンスに準拠して、症状確認を参加者、コーチやサポートスタッフが青少年と成人レクリエーションスポーツ活動に参加する前に毎回行っている。チェックには、発熱、咳、息切れ、呼吸困難、発熱または悪寒に関する確認、及びその人物が、現在隔離または検疫の命令を受けているかどうかに関する確認をする必要がある。これらのチェックは、個人やオンラインチェックインシステムなどの別の方法を用いる、または施設の入口に掲示し、これらの症状のある訪問者が施設に入らないように指示をしていく。
 - 過去 10 日間に症状がなく、COVID-19 の既知の症例との接触がなく、現在隔離または検疫の命令を受けていない場合は、その日の参加が許可される。
 - その個人が COVID-19 のワクチン接種を完了しておらず、過去 10 日間に COVID-19 の既知または疑いのある症例に接触したことがある、または現在隔離または検疫の命令を受けている場合は直ちに自宅に戻り、自宅での隔離をさせなければならない。その際 ph.lacounty.gov/covidisolation にある検疫手順を提供すること。ワクチン接種完了者、または過去 90 日以内に検疫機関で確認された COVID-19 症例から回復した人は、無症状である場合、過去 10 日以内に既知の COVID-19 症例に曝露した後も、検疫を行う必要はありません。COVID-19 の症状を発症した人は、自分自身を隔離する必要があります。
 - 個人が上記の症状のいずれかを示している場合、または現在隔離または検疫の命令を受けている場合は、直ちに自宅へ返し、隔離させなければならない。その際 ph.lacounty.gov/covidisolation にある隔離の手順を参照すること。
 - 青少年スポーツについては、COVID-19 検査を受けていないが、入場時のスクリーニングで症状が陽性である個人の次のステップを決定するための、症状のある人のスクリーニングと曝露の決定経路および教育機関での感染の可能性のある個人への接触者に関する [DPH ガイダンス](#) を参照してください。
- 参加者に、事前に飲み物を充填した再利用のボトル、または購入したウォーターボトルを持参するように促す。水飲み場は、ウォーターボトルを満たすときのみ利用できる。参加者は、同じ飲料容器から飲んだり、飲料を共有したりしない。
- チームの移動
 - バス/バンによるチームの移動は、感染のリスクを高める可能性がある。チームがバス/バンで移動する場合は、次の安全対策を遵守する。
 - バスの 1 座席あたり学生または大人の参加者が座れるのは 1 人まで。

- フェイスマスクの着用を常時義務付ける。
 - 交互の列に着席することが強く推奨されるが、必須ではない。
 - 実行不可能でない限り、移動中を通して窓を開放する。
- 自家用車による移動は、近親者、生徒が日常的に学校との間を往復する際に相乗りしている人のみ、または COVID-19 に対するワクチン接種を完了している人に限定する。
- 屋外で開催できるすべてのレクリエーションスポーツ活動は、許可されている場合、参加者、コーチ、サポートスタッフ、及び観覧者の感染リスクを減らすために、屋外の環境で行うべきである。チームは、天蓋またはその他の日よけを利用できますが、天蓋または日よけの側面が閉じておらず、十分な屋外の空気の動きがある場合に限り、そして構造物は 一時的な構造物の使用に関する州のガイダンス に従って屋外構造物として分類される。屋外スペース内および屋外スペースと通じる風の空気の流れは、空気中のウイルスの濃度を減らし、人から人へのウイルスの拡散を制限する役割を担う。
- 青少年スポーツ向けインフォームドコンセント
- 屋内スポーツ及び屋外に於ける高接触型及び中程度の接触型スポーツ（表 1 で定義）に参加している間の COVID-19 の感染リスクの性質上、各チームは参加者とその親/保護者向けにインフォームドコンセントプロセスを実施し、これを厳密に遵守する。インフォームドコンセントは、そのスポーツに参加するすべての成人参加者及び未成年者のすべての親/保護者にリスクに関する情報を提供する必要がある。成人の参加者及び未成年者の親/保護者は、同意書に署名することにより、リスクに関する理解と承認を確認する。同意書の見本は、http://publichealth.lacounty.gov/media/coronavirus/docs/community/Sports_InformedConsentExample.pdf から入手できます。
- 推奨される青少年スポーツに於ける定期検査
- 屋外の高接触型、及び屋外の中程度の接触型のスポーツチーム（表 1 で定義）は、レギュラーシーズン及びシーズン後のオフシーズン中にワクチン接種を完了していない参加者とコーチ向けに毎週の検査プログラム（COVID-19 に対する抗原または PCR 検査）を実施することが強く推奨される。COVID-19 ワクチン接種完了の証明⁴、または過去 90 日以内に検査機関で確認された COVID-19 症例から回復、または隔離完了した証明を提示する人は、無症状の場合、定期的な COVID-19 のスクリーニング検査に省略される必要はない。過去に COVID-19⁵ に感染したワクチン接種未完了者のスクリーニング検査は、症状が初めて現れた日、または検査で初めて陽性と判定された日（無症状の場合）から 90 日後に開始する。
 - 試合を行う場合は、試合前 24 時間以内に COVID-19 検査結果または COVID-19 に対するワクチン接種完了の証明をコーチが入手して、これを確認する必要がある。青少年の参加者が毎週の COVID-19 検査を受けている場合、その毎週の検査で十分であり、その週の検査要件とその週に開催されるすべての競技会への参加要件を満たしている。
 - 抗原検査の結果は、常に曝露歴、検査対象者の臨床症状を踏まえ解釈されるべきである。既知の曝露のない無症状の人に抗原検査で陽性の結果が出た場合は、PCR 検査で確認する必要がある。COVID-19 の症状のある人の抗原検査の結果が陰性だった場合、推定陰性であるため、PCR 検査で確認する必要がある。症状のある人は、PCR 検査の結果を待つ間、隔離を継続する。
 - 競技を行う前 24 時間以内に検査結果が得られない場合、その個人の競技への参加や出席は許可されない。COVID-19 検査結果が不確定または陽性である場合、その個人は隔離の

⁴ 「ワクチン接種完了」の証明として認められる書類は以下の通りです：1) 参加者の写真付き身分証明書、及び 2) ワクチン接種カード（ワクチン接種者の氏名、提供されたワクチンの種類、最後に接種を受けた日付を含む）、または別の書類としての参加者のワクチン接種カードの写真、または携帯電話もしくは電子機器に保存された参加者のワクチンカードの写真、または医療従事者から提供されるワクチン接種に関するワクチン接種完了の書類（ワクチン接種を受けた人の氏名、及び参加者が COVID-19 のワクチン接種を完了していることを確認する内容を含む）。

⁵ 過去 90 日以内の COVID-19 感染（過去におけるウイルス検査で陽性の結果）及び隔離完了の証明として認められる書類は以下の通りです：写真付き身分証明書と過去 90 日前から 10 日前の間に受けた COVID-19 抗原検査または PCR 検査の陽性結果を示す書類のコピーまたは電話に保存したデジタルコピー。該当者は参加する前に、隔離の要件を完了する必要があります。

ために直ちに帰宅させなければならない。ph.lacounty.gov/covidisolation に掲載されている隔離の手順を提供する。

- 注：郡の調整済み症例率が人口 10 万人あたり 7 症例を超える場合は、検査が**必須**になります。

□ 屋内の**中程度及び高度の接触を伴う**青少年スポーツチーム/リーグは、2020 年 9 月 30 日発令のカリフォルニア州**高等教育機関ガイダンス**で定められている**大学スポーツに課せられた追加要件を順守している場合に限り、屋内での調整、スキル構築、トレーニング、接触を伴う練習、及び試合を再開できる。**

○ COVID-19 検査を定期的実施する。

- **2021 年 5 月 11 日火曜日の午前 12:01 付**で参加者、コーチ、及びサポートスタッフは定期的に COVID-19 検査を受ける必要がある。これには、ベースライン検査と継続的なスクリーニング検査が含まれる。現在までに得られている証拠と基準から、毎日の抗原検査と定期的な PCR 検査の両方が、ベースライン検査と進行中のスクリーニング検査の両方に適した方法である。

- 毎日の抗原検査手順に従う場合、その手順は PCR 検査をまず行い、その後に毎日の抗原検査を行う。抗原検査で陽性になる場合は、確認のために PCR 検査を実施する必要がある。PCR 検査は、症状のあるアスリートとスタッフに必要とされ、症状が報告されてから 24 時間以内に実施する必要がある。

- リスクの高い接触を伴うスポーツ（バスケットボール、フィールドホッケー、サッカー、アイスホッケー、ラクロス、ローイング、ラグビー、サッカー、スカッシュ、バレーボール、水球、レスリング）の場合、チーム間の試合は、各試合前の 48 時間以内までにチームがすべてのアスリートとサポートスタッフに対して COVID 検査を提供できる場合にのみ許可される。

- 抗原検査の結果は、曝露歴、及び検査対象者の臨床症状を踏まえ常に解釈されるべきである。未知の曝露のない無症状の人に抗原検査で陽性の結果が出た場合は、PCR 検査で確認する必要がある。COVID-19 の症状のある人の抗原検査の結果が陰性だった場合、推定陰性であるため、PCR 検査で確認する必要がある。症状のある人は PCR 検査の結果を待つ間、隔離を継続する。

- プレーン、練習、または試合の 48 時間前までに検査と結果が得られない場合、その人はプレーを許可されない。COVID-19 検査の結果が不確定または陽性的の場合、自宅で隔離を行うために直ちに帰宅する。ph.lacounty.gov/covidisolation に掲載されている隔離手順を提供する。

- COVID-19 ワクチン接種完了の証明⁶、または過去 90 日以内に検査機関で確認された COVID-19 症例から回復、または隔離完了した証明を提示する人は、無症状の場合、定期的な COVID-19 のスクリーニング検査に含められる必要はない。過去に COVID-19⁷に感染したワクチン接種未完了者のスクリーニングは、症状が初めて現れた日、または検査で初めて陽性と判定された日（無症状の場合）から 90 日後に開始する。

○ 「Return to Play」安全計画を取り入れ、これを順守する。

- スポーツチーム（学校、リーグ、チームなど）を後援する事業体は、「Return to Play」安全計画を取り入れてこれに従い、屋内スポーツ活動を再開する少なくとも 14 日前に LACDPH にサイトに特化した安全計画とともに提出する。両方の計画は次の電子メール

⁶ 「ワクチン接種完了」の証明として認められる書類は以下の通りです：1) 参加者の写真付き身分証明書、及び 2) ワクチン接種カード（ワクチン接種者の氏名、提供されたワクチンの種類、最後に接種を受けた日付を含む）、または別の書類としての参加者のワクチン接種カードの写真、または携帯電話もしくは電子機器に保存された参加者のワクチンカードの写真、または医療従事者から提供されるワクチン接種に関するワクチン接種完了の書類（ワクチン接種を受けた人の氏名、及び参加者が COVID-19 のワクチン接種を完了していることを確認する内容を含む）。

⁷ 過去 90 日以内の COVID-19 感染（過去におけるウイルス検査で陽性的の結果）及び隔離完了の証明として認められる書類は以下の通りです：写真付き身分証明書と過去 90 日前から 10 日前の間に受けた COVID-19 抗原検査または PCR 検査の陽性結果を示す書類のコピーまたは電話に保存したデジタルコピー。該当者は参加する前に、**隔離の要件**を完了する必要があります。

アドレスに送信する：ehmail@ph.lacounty.gov。LACDPH は、スポーツチームの計画の受領と、許可された屋内レクリエーション活動再開日を確認する。LACDPH が、サイト訪問を実施して、「Return to Play」安全計画及びサイトに特化した安全計画への準拠を判断する場合がある。

- 「Return to Play」安全計画には、以下の要素を文書化して含める必要がある。
 - 定期的な検査の要件を満たすためのチームの計画の説明
 - 施設への入場、練習、及び競技会に先立ち実施する、すべての職員、チームサポートスタッフ、及び参加者を対象とした入場時のスクリーニングの計画
 - 本手順で求められているように、検査結果を確認し、陽性結果を LACDPH に報告するための計画。
 - LACDPH の接触者の追跡の取り組みに準拠するための計画。
 - チーム参加者を可能な限りグループ化する計画。
 - 遠征試合のために移動するときに、チームがチームホストに留まり、ローカルチームやホストコミュニティの他のメンバーと接触しないようにするための計画。
 - 本手順の他の側面に準拠するためにチームが行う取り組みの説明。
 - 必要に応じて、チームの安全性に関する変更を参加者、その家族、及び一般の人々に伝達するための計画。
- サイトに特化した安全計画を取り入れる。順守する。
 - スポーツチーム（学校、リーグ、チームなど）を後援する事業者は、チームが使用するすべての施設で、書面による施設に特化した COVID-19 予防計画を立て、すべての作業及び運動に使用するエリアの定期的なリスク評価を実行する必要がある。計画を実施するために各施設ごとに担当者指名する。
 - スポーツチームを後援する事業者は、競技全般、及び該当する場合は各チームまたはスポーツに特化する COVID-19 への懸念に対応する責任者を指名する。
 - スポーツチームを後援する事業者は、計画について職員、職員代表者（該当する場合は）、及び参加者を訓練かつ連絡を取り合い、職員とその代表が計画を利用できるようにする。
 - スポーツチームを後援する事業者は、計画と文書の遵守について施設を定期的に評価し、欠陥が特定された場合、それを修正する。
 - HVAC システムは、屋内スポーツの再開から 30 日以内に HVAC 技術者によって検査が実施され、正常に機能している。可能な限り、換気が増加する。効果的な換気は、微細なエアゾルの伝播を制御するための最も重要な方法の 1 つである。
- 屋内収容人数を制限する
 - 屋内での調整、スキル構築、及びトレーニングは、[ジム及びフィットネス施設の再開手順：付録 L](#) に準拠する。オブザーバーと観客は、[ロサンゼルス郡の屋内着席式ライブイベントの手順](#) の要件と指定された収容人数制限に準拠して、屋内での青少年及び成人のスポーツに参加することができます。オブザーバーまたは観客が参加する場合は、その手順の要件と収容人数制限を確認して実行する。

NOTE：中程度、及び高度の接触を伴う青少年スポーツの競技会と接触を伴う練習が屋外でのみ行われる場合、課せられる追加の大学スポーツ要件は適用されません。屋内での調整、スキル構築、及びトレーニングは、[ジム及びフィットネス施設の再開手順：付録 L](#) に準拠する必要があります。

□ 上記の活動を除き、現時点では他のすべての屋内活動は許可されていない。感染の伝播は、屋内設定で

発生する可能性が高くなる。これには、上記の追加要件に従わないチーム間のスポーツ活動や、チームの食事会や映像研究などの関連する屋内活動も含まれる。

□ **チーム間競技**（2チーム間の競技としてのみ定義）は、以下の条件下で、上記の**指定**された要件をすべて完了した屋外及び屋内スポーツ**チーム**に許可される。

- チーム間競技は、2つのチーム間でのみ開催できる。
- チーム間競技は、カリフォルニア内の他のチームとのみ開催することが許可される。
- 3つ以上のチームが関与するトーナメントまたはイベントは、現在カリフォルニア州では許可されていない。LACDPHと、チームの属する地域の各保健局からの書面による許可があり、複数のチームからのシングルまたはダブルスによる競技が日常的に行われるスポーツは例外とされる。これには、クロスカントリー；ゴルフ；スキー/スノーボード；テニス、水泳、ダイビング/サーフィン；サイクリング、バレーボール、乗馬のイベントなどがある。
- 3つ以上のチーム間、または複数のシングルまたはダブルスの競技者間で行われる**ロサンゼルス郡内の**イベント及び試合の計画に関する例外の申請は、以下のリンクを使用して行う - [Request for Exception to the Two Team Competition Rule for Tournaments of Events](#)。オンライン申請書は、計画しているイベントまたは試合の少なくとも1週間前に提出する必要がある。申請書は、受領された順に審査される。オンライン申請では、申請者は、計画しているイベントまたは競技会、及び本付録S及びその他の該当する感染管理要件に準拠するために行われた変更について説明する必要がある。LACDPHは、申請書の受領を確認し、受領後5営業日以内に申請者に連絡する。

○ ロサンゼルス郡に所在し、ロサンゼルス郡を地元とするチームは、以下のすべての条件が満たされた場合、ロサンゼルス郡外で行われる2つ以上のチームまたは複数のシングルまたはダブルスの競技者間のイベントや競技会に参加できる。

■ イベントは、開催される郡の地方保健局から承認を受けている

■ イベント予定日直前の14日以内にチームメンバーまたはサポートスタッフの間でCOVID-19の7件以上の症例が確認されたチーム、またはイベント予定日直前の14日以内に確認された7件以上の濃厚接触のためにチームメンバーまたはサポートスタッフが検査を受けるチームは、引き続き競技に参加できるプレーヤーとスタッフと、参加から除外するプレーヤーとスタッフとを判断するためにLACDPH ACDC-教育ユニットとの相談と許可なしに競技に参加することはできない。それぞれの状況は独特であり、イベントからチーム全体を除外することは、すべての参加者の安全を維持する必要性に基づいた起こりうる決定であることに注意してください。ACDC-教育ユニットへは ACDC-Education@ph.lacounty.gov から連絡することができます。

- チームは、他の郡での競技会のための旅行を決定する場合、現在の [CDPH 旅行勧告](#) の推奨事項を遵守する。
- チームは州外のトーナメントまたは競技会に参加してはならない。
- チームは競争の激しいゲームやスポーツで、一方のサイドを形成するプレーヤーのグループとして定義される。
- 各チーム、1日あたり最大1試合のみをプレーできる。

□ **サイドラインチアリーディング、バンド、ドラムラインなどの特別な状況**

- サイドラインのチアリーディングは、中程度の接触を伴うスポーツに分類されている競技のチアリーディングに相当すると見なされるため、他の屋外での中程度の接触を伴うスポーツのすべての要件に従う必要があります。異なるスポーツに参加している2つのチーム間の屋外での試合では、サイドラインのチアリーディングが許可される。
- バンドとドラムラインは、低接触型の青少年レクリエーション活動と見なされ、関連するすべての感染管理要件に従わなければならない。異なるスポーツに参加している2つのチーム間の屋外での試合では、サイドラインのチアリーディングが許可される。

□ 参加者がフィールド外またはコート外に座っているエリア（ベンチ、ダグアウト、ブルペンなど）は、

参加者と従業員がそのエリアにいる間に6フィートの物理的距離を維持できるように追加の座席を再構成する必要がある。

- ❑ LACDPH によって発行された有効な公衆衛生許可を運営者が保有する屋外の売店は、屋外着席式ライブイベントの手順、付録Zに売店の記載されている要件に従って運営をすることができる。売店で購入する顧客は、指定された屋外食事エリアまたは屋外席で、同一世帯以外の人から物理的に離れた場所で飲食する必要がある。公衆衛生許可を取得するには、LACDPH (ehmail@ph.lacounty.gov) に電子メールで問い合わせてください。
- ❑ 屋外での着席式ライブイベントに関するロサンゼルス郡公衆衛生局の手順に準拠して、屋外での青少年及び成人のスポーツへのオブザーバー及び観客の入場が許可されている。レベル「黄色」では、開催される屋外スポーツイベントの最大収容人数は、該当する建築基準法または消防法に基づく海上施設の最大収容人数の67%とする。オブザーバーが参加する場合は、該当手順の要件を確認して実行する。
- ❑ オブザーバーと観客は、屋内での着席式ライブイベントに関するロサンゼルス郡公衆衛生局の手順に準拠して、屋内での青少年及び成人のスポーツに参加できる。開催される屋内スポーツイベントの最大収容人数は、該当する建築法や消防法に基づく最大会場収容人数に基づいて決定される。オブザーバーが参加する場合は、該当手順の要件を確認して実行する。試合のライブストリーミングを提供して、自宅から「ライブ」で視聴できるようにすることを検討する。
- ❑ 参加者、コーチ及びサポートスタッフはチーム毎にコホートを作成し、同じシーズンまたは期間中に複数チームに参加することを控える必要がある。青少年スポーツについては学校及びコホートに関するCDC ガイダンスを参照のこと。
- ❑ 少人数のグループ向けにレクリエーションスポーツ活動を再設計し、物理的距離を維持するために練習と遊び場を再配置することを検討する。
- ❑ 参加者は、可能な限り、個人用具（例えば、バット、ゴルフクラブ、ラケット）を使用して練習を行い、用具を共有しないようにする。参加者は、スキル構築練習の一環としてまたはゲーム中に、2名の参加者の間でサッカーボールを蹴ったり、野球、フットボール、フリスビーを投げたりするなど、限定した用具を共有することができる。ゲーム中など、用具を共有する必要がある場合、参加者はプレイ前、休憩中、ハーフタイム及び活動の終了後に手指衛生を実施すること。
- ❑ 参加者、コーチ及びサポートスタッフは、手洗いができない場合手指消毒剤を使用する必要がある。消毒剤は完全に乾くまで待たずするようにする。注：特に手が明らかに汚れている場合、頻繁な手洗いは手指消毒剤の使用よりも効果的である。
- ❑ 9歳未満の子供は大人の監督の下でのみ手の消毒剤を使用する必要がある。誤飲した場合は中毒事故管理センターに連絡する：1-800-222-1222。監視されていない場面で子供の使用がある場合には、エチルアルコールベースの手指消毒剤を利用することが好ましい。イソプロピルベースの手指消毒剤は毒性が高く、皮膚から吸収される恐れがある。
- ❑ 参加者、コーチ、及びサポートスタッフは、不必要に物理的な接触を避け（例えば、ハイタッチ、握手、こぶしなど）、病気が広がる可能性を制限している。
- ❑ バスルームやロッカールームなどの屋内施設を備えたレクリエーションスポーツチームの場合、従業員、コーチ、サポートスタッフ、及びすべての参加者は、施設の屋内エリアにアクセスし、トイレの使用、休憩、ロッカールームとシャワーの利用、重要なオフィス業務の運営、及び日々物資や資材を建物の内外に移動することが許可される。屋内トイレ、更衣室、シャワーの占有率は、該当する建築基準法または消防法に基づいて50%に制限する。施設は、トイレにいる人の数を制限し、屋内に集まるのを防ぎ、屋内トイレ、ロッカールームまたはシャワー室を使用するために並んでいる人々の間の物理的な距離を確保するために、施設への入室を監視する必要がある。ロッカールームまたは休憩室への訪問は時間をずらし、屋内での物理的な距離を確保すること。
- ❑ 使用中のロッカールームまたはトイレは、下記の頻度で、ただし1日1回以上消毒される、スケジュール

ルは以下の通り：

- ロッカールーム _____
 - トイレ _____
 - その他 _____
- 洗剤を選択するときは、環境保護庁（EPA）承認リスト「N」の COVID-19 に対して使用が承認されたものを使用し、製品の指示に従っている。これらの製品には、喘息保持者にとって安全な成分が含まれている。
- 適切な希釈率と接触時間の表記に従って、新たなウイルス病原体に対して、果敢なラベル付けされた消毒剤を使用している。化学物質の危険性、製造元の指示、および安全に使用するための Cal/OSHA 要件に関するトレーニングを従業員に提供している。
- 現場の清掃と消毒を担当する管理スタッフは、手袋、眼の保護具、呼吸器の保具、及び製品の説明に必要なその他の適切な保護具を備えている必要がある。すべての製品は、手の届かない場所及び立ち入りが制限されたスペースに保管している。
- すべての従業員は、病気の場合、または COVID-19 感染者に曝された場合、出勤しないように 指示されている。従業員は、該当する場合、自己隔離と検疫に関する LACDPH のガイダンスに従わなければならないことを理解する。病気で自宅待機することによって従業員が罰せられることがないように、職場休暇ポリシーを見直し修正する。
- 従業員には、受給資格があれば経済的に自宅待機しやすいよう、雇用者または行政が提供する休暇給付金に関する情報が提供されている。[2021 年の COVID-19 補足有給病気休暇法](#)に基づく従業員の病気休暇の権利を含む、[COVID-19 における病気休暇および労災補償を支援する行政のプログラム](#)に関する追加情報を参照する。
- 1 名以上の従業員、コーチ、サポートスタッフまたは参加者が COVID-19（症例）検査で陽性判定を受け、または症状が一貫していつと通知された場合、チームは、症例が[自宅](#)で自己隔離するための計画またはプロトコルを用意し、職場でケースにさらされたすべての従業員、サポートスタッフまたは参加者に対し即時に[自己検査](#)を要求している。
- チームまたはリーグのレベルでは、すべての隔離された個人が COVID-19 に検査するための手順を検討する必要がある。さらなる COVID-19 管理対策が必要になる可能性のある追加の職場曝露があるかどうかを判断するには、[職場での COVID-19 への対応](#)に関する LACDPH ガイダンスを参照すること。
- COVID-19 症例の報告
- 青少年スポーツの場合、コーチまたはリーグは、ロサンゼルス郡公衆衛生局（LACDPH）に、14 日以内の任意の時点で現場にいた従業員、コーチ、サポートスタッフ、及び参加者から確認された COVID-19 疾患のすべての症例を通知する必要がある。発病日は、感染者の COVID-19 検査日または症状発症日のいずれか早い方とする。報告はセキュアなウェブアプリケーション (<http://www.redcap.link/lacdph.educationsector.covidreport>) を使用してオンラインで完了することができる。オンラインによる報告が不可能な場合は、[教育セクターの COVID-19 症例及び接触者リスト](#)をダウンロードして記入し、<mailto:ACDC-Education@ph.lacounty.gov> に送信することもできる。コーチまたはリーグは、青少年スポーツプログラムのすべての COVID-19 感染を、症例の通知から 1 営業日以内にロサンゼルス郡公衆衛生局に報告する必要がある。14 日以内に青少年スポーツプログラムのメンバーから 3 件以上の症例が特定された場合、コーチまたはリーグは、上記と同じ方法を用いて、このクラスターを直ちに公衆衛生局に報告する必要がある。それをもって公衆衛生局はサイトと協力し、クラスターが公衆衛生の発生への対応を必要とする発生であるかどうかを判断する。
 - 成人スポーツの場合、コーチまたはリーグは、症例の通知から 1 営業日以内に、成人スポーツプログラムのすべての COVID-19 感染を公衆衛生局に報告する必要がある。14 日以内に成人スポーツチームのメンバーから 3 件以上の症例が特定された場合、コーチまたはリーグは直ちに

このクラスターを公衆衛生局 (www.redcap.link/covidreport) にオンラインで報告する必要がある。それをもって、公衆衛生局はサイトと協力し、クラスターが公衆衛生の発生への対応を必要とする発生であるかどうかを判断する。

□ 感染後のスポーツへの復帰

- COVID-19 から回復している人々は、医師から許可されるまで運動を再開すべきではなく、病気の重症度とその人の健康状態の両方に基づいて、スポーツに戻るまでの流れが異なる。身体活動を段階的に導入および増加させる段階的な復帰/運動手順は、アスリートが医師によって許可された後、保証および推奨される。スポーツへの復帰に関する小児科学会暫定ガイダンスに記載されている「参加者が COVID-19 に感染していた場合、または感染後にスポーツに復帰したときに感染していた場合はどうすればよいですか?」、および追加のガイダンスについては、小児科学会スポーツへの**復帰臨時**ガイダンス、及び [COVID-19 感染後のスポーツへの段階的復帰ガイダンス](#)を参照のこと。
- COVID-19 の症状がある人、または COVID-19 のために隔離または感染中の人は、練習や試合に参加することはできない。
- COVID-19 の症状がある人は、検査の必要性について医師と相談し、コーチ、アスレティックトレーナー、学校の管理者に症状と検査結果を通知する。

- 人と接触する従業員には、鼻と口を覆う適切なフェイスカバーが無償で提供されている。フェイスマスクの詳細については、<http://publichealth.lacounty.gov/acd/ncorona2019/masks/>を参照する。人と接触する、または人と接触する可能性がある場合には、勤務時間中常にフェイスマスクを着用する必要がある。医療従事者からマスクを着用しないようにと指示されている従業員は、健康状態が許す限り、州の指示に従って下端にドレープの付いたフェイスシールドを着用しなければならない。顎の下の方でひだが身体にぴったりフィットしているものを使用しないこと。一方向弁付きのマスクは使用しないこと。

- 従業員は、毎日フェイスカバーを洗う、または必要に応じて交換するよう指示されている。

- 従業員、コーチ、サポートスタッフ、若年チームのメンバーは、次のような個人の予防行動を守るように求められている:

- 病気のときは自宅待機する。
 - COVID-19 の症状がある場合は、症状が最初に現れてから少なくとも 10 日が経過するまで、および回復後少なくとも 24 時間は自宅に居ること。これは、発熱を抑える薬を使用せず、熱が回復し、症状が改善することを意味する (例えば、咳、息切れ)。
 - COVID-19 の検査で陽性であったが症状がなかった場合:
 - 最初の陽性テストの日付から 10 日間、ただし
 - COVID-19 の症状が出た場合は、上記の指示に従う必要がある。
- 石鹸と水で少なくとも 20 秒間頻繁に手を洗っている。石鹸と水が利用できない場合は、少なくとも 60% のアルコールを含むアルコールベースの手指消毒剤を使用している。食事の前、トイレを使用した後、咳やくしゃみをした後は手を洗う。
- 咳やくしゃみをティッシュペーパーで覆い、ティッシュペーパーを処分してすぐに手をきれいにする。ティッシュがない場合は、(手ではなく) 肘を使うこと。
- 洗っていない手で口、目、鼻に触れない。
- 病人との接触を避ける。
- 電話やその他のデバイスなどのアイテムを共有しない。デバイスを共有する必要がある場合は、共有の前後に、必ず消毒剤で拭くこと。
- 他のスタッフや参加者間の作業距離を常に観察すること。特定の作業割り当てで必要な距離が短く、他の人と一緒にまたは近くで作業するときは、布製のカバーを着用しない限り、最低でも推奨されている 6 フィートの距離を常に維持する。

- 頻繁に触れる物体や表面を消毒している。これは、営業時間中に1時間ごとに行う必要がある。
- この手順のコピーは、すべての従業員、参加者や家族に配布されている。

B. 管理手順

- 一般的に使用されるアイテムは少なくとも1日1回消毒されている。
- 一般的に使用される機器は、使用前後に消毒されている。
- 一般に公開されているスポーツフィールド、施設、または会場にあるトイレは、一般に公開されたままであり、運営時間中は毎時間消毒されている。一般に公開されているスポーツフィールド、施設、または会場にあるトイレは、運営時間中は一般に公開されたままであり、定期的な点検を行う。使用頻度が高いために必要と判断された場合は、EPA承認の消毒剤を使用し、少なくとも1日1回、またはそれ以上の頻度で清掃および消毒する。その際、製造元の使用説明書に従うこと。
- 水飲み場は、ウォーターボトルにのみ使用できる。

C. 監視の手順

- 感染管理、物理的距離、及びフェイスカバーの使用に関する指示と情報の標識が施設全体に掲示されており、6フィートの物理的距離を維持すること、常時マスクを着用する必要があること、定期的な手洗いの重要性や気分が悪い場合や症状がある場合には家にいる必要があることを全員に知らせるようにしている。企業が使用できる追加のリソースと看板の例については、郡DPHのCOVID-19ガイダンスを参照する。
- レクリエーションスポーツプログラムのオンラインアウトレット（ウェブサイト、ソーシャルメディアなど）は、物理的な距離、マスクの使用、及びその他の問題に関する明確な情報を提供します。
- 訪問者の中に呼吸器症状で病気になる場合や現在自己隔離または自己検疫が必要な場合は、自宅にいないことを示す標識が掲示されている。
- コーチとリーグマネージャーは、掲示された制限の遵守を監視している。
- 参加者は、これらの制限を遵守しない場合に退場するよう求められる。
- 本手順書のコピーを、また該当する場合、印刷した施設のロサンゼルス郡COVID-19安全コンプライアンス認定書を、各の一般向け出入り口の全てに掲示する。COVID-19安全コンプライアンス自己認定プログラムを完了するための詳細については、<http://publichealth.lacounty.gov/eh/covid19cert.htm>を参照する。スポーツチームは、要求に応じて、閲覧できるように施設の現場に手順書のコピーを保管する。

上記に含まれていない追加の対策は別のページに記載する必要があります。
レクリエーションスポーツコーディネーターは本文書に添付してください。

この手順に関する質問またはコメントは
下記に連絡してください：

レクリエーションスポーツ責任者の連絡先：

電話番号：

最終更新日:

添付資料 A : インフォームドコンセントの例

注：以下のインフォームドコンセント同意書の例は、中程度及び高度の接触を伴うスポーツに参加する青少年及び成人競技者向けの同意書に含めることのできる一例を提供することのみを目的としています。これには、(1) 感染症の大発生中のスポーツ活動への参加に関連するリスクへの理解、及び(2) チーム活動に参加する前の症状確認の必要性を含むチームの COVID-19 に対する安全手順、及び確認されたすべての COVID-19 症例と症例への濃厚接触者を公衆衛生局に報告することへの理解が含まれます。青少年及び成人のスポーツチーム及びリーグの運営及び管理者は、インフォームドコンセントプロセスを実施する前に弁護士に相談してください。

競技者、及び父母または保護者の方（競技者が未成年の場合）

カリフォルニア州は最近、2021年2月26日より、地域の保健当局により認可を受け、かつ郡及び州双方の該当スポーツに関するロサンゼルス要件に準拠する場合、中程度及び高度の接触を伴う青少年、及び成人のレクリエーションスポーツの再開が許可されると発表しました。

[Team] は、感染者の追跡を含むCOVID-19感染の拡大を防ぐための適切な措置を講じており、該当する州及び郡の公衆衛生命令及び手順を遵守しています。しかしながら、感染伝播の可能性を完全に排除することはできません。競技者とその家族は、競技に参加する前にそのリスクを認識してください。

本インフォームドコンセント同意書に氏名のイニシャルを記入し、御署名いただくことにより、以下のすべて内容を理解し、これに同意するものとします（競技者、及び競技者が未成年の場合は、父母または保護者がイニシャルを記入・署名する必要があります）。

- 競技への参加は完全な任意です。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

- 青少年の競技者は、コーチングスタッフの指示に従って、ミーティング、練習、競技会に参加する許可を得ています。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

- 以下のいずれかに該当する場合、競技者もその父母/保護者もミーティング、練習、及び/または競技会に参加しません。

- A. 競技者またはその家族に、最初にCOVID-19の症状が現れてから10日間経過していない。症状には発熱（100.4° Fまたは38° C以上）または悪寒、咳、息切れまたは呼吸困難、倦怠感、筋肉痛や体の痛み、頭痛、喉の痛み、吐き気や嘔吐、下痢、鼻づまりや鼻水、または新たな味覚や嗅覚の喪失があります。競技者または父母/保護者は、競技者が未成年の場合、ミーティング、練習、および/または競技会に参加する前に、自宅で競技者の検温を行う。体温が100.4° Fまたは38° C以上の場合、競技者は参加しない。
- B. 競技者またはその家族は、COVID-19と診断された、COVID-19感染の疑いがある、またはCOVID検査結果を待っている。
- C. 競技者またはその家族は、COVID-19と診断された、またはCOVID-19感染の疑いがあると診断された他者と一緒の時間を過ごした。
- D. 競技者またはその家族は、現在隔離または検疫命令を受けている。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

- 競技者がCOVID-19陽性であるか、COVID-19検査で陽性であった個人に曝露していることが確認された場合、競技者または父母/保護者（競技者が未成年の場合）は、直ちに[Team Officials]に通知することに同意します。そして、[Team Officials]が、競技者の氏名や連絡先情報などを含む、検査結果が陽性と確認された症例に関する情報を提供するために、ロサンゼルス郡公衆衛生局（LACDPH）に連絡することを認めます。私は、[Team]が法律で義務付けられているLACDPHまたはその他の行政機関へ上記の情報を提供することに同意します。私は、[Team Officials]及び/またはLACDPHによって必要と見なされる接触者の追跡に積極的に協力することに同意します。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

- 競技者がミーティング、練習、及び/または競技会に参加している間、COVID-19に曝露する可能性があることを認識しています。この曝露が、競技者とその家族の両方に感染、怪我な疾病、または死亡のリスクをもたらすことを理解しています。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

- [Team]、州知事、州の保健省、LACDPH、または[Team]に対する権限を持つその他の行政機関は、いつでも競技会または競技シーズンを停止することを決定する場合があることを理解しています。また、[Team]が、競技の権限を持つ団体によって発行された義務を遵守する必要があることを理解しており、本同意書への署名後にそのような指示事項が発行された場合でも、その指示を遵守することに同意するものとします。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

- 競技者及び父母/保護者は、競技者が未成年の場合、物理的距離の必要性や常時フェイスマスクを適切に着用するなど、練習、試合、観戦、及び/または移動が前年度とは異なることを理解しています。私達は及びおよび/またはスポーツシーズン全体への参加を拒否される可能性があることを理解しています。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

- 競技者は自主的に競技に参加しています。競技者または父母/保護者は、競技者が未成年の場合、感染、怪我、または死亡のリスクが既知であるか不明であるかにかかわらず、それらのリスクをすべて負うことに同意します。

保護者のイニシャル: _____ 競技者のイニシャル: _____

私/私達は本同意書を注意深く読み、その内容を完全に理解しました。私は、COVID-19の大発生中に競技に参加するリスクを理解しています。私は、本同意書に責任の免除、及びすべての請求への放棄が含まれていることを理解しています。私は、本同意書に自発的に署名し、[TEAM]、その従業員、代理人、取締役会メンバー、またはその他の関連団体に対するリスク及び請求に関する私の権利を放棄することを理解しています。

競技者氏名: _____

競技者署名: _____ 日付: _____

父母/保護者氏名: _____

/保護者署名(競技者が未成年の場合): _____ 日付: _____